



MIYAZAKI

中央会だより | 1

January 2024
No.739

■ CONTENTS

- 新年の御挨拶 [P1]
- 年賀広告 [P5]
- レポート [P11]
- ほっとひと息 [P14]
- 情報連絡員報告 [P15]
令和5年11月期



宮崎県中小企業団体中央会



日本の
ひなた
宮崎県



新年の御挨拶

宮崎県中小企業団体中央会 会長 堀之内 芳久



新年明けましておめでとうございます。

皆様方には健やかに新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。また、日頃から中央会の活動に対し、格別の御理解と御協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、昨年を振り返りますと、我が国の経済は、コロナ禍からの社会経済活動の正常化が進み緩やかな持ち直しが見られた一方で、深刻化する人手不足をはじめ、エネルギー価格や原材料価格の高騰、それに伴う価格転嫁の問題など、中小企業・小規模事業者にとっては引き続き極めて厳しい情勢が続いた1年となりました。

こうした状況の中で、本会においては、9月に宮崎市で「中小企業団体九州大会」を開催し、「連携の力で新たな挑戦～再生と飛躍に向けて」をメインテーマに、九州・沖縄各県の中小企業団体が連携して、コロナ禍からの再生をはじめ、中小企業・小規模事業者が直面する様々な課題解決に向けた決意を内外に表明することができました。

厳しい経営環境が継続する中、中小企業・小規模事業者が更に成長、発展していくためには、個々の自助努力に加えて、相互扶助の精神に基づく連携の力により、相互の経営資源をこれまで以上に補完・補強していくことが不

可欠であり、本会の果たす役割はますます重要性を増しております。

本会は、国や県の施策と中小企業・小規模事業者との橋渡しの役割を担うとともに、中小企業連携組織の専門支援機関としての役割を担っております。本年も本会が有する支援のノウハウをフルに活用して、会員組合並びに組合員企業の支援に全力で取り組んでまいります。

また、全国中小企業団体中央会とも緊密に連携し、会員組合並びに組合員企業の声を発信するとともに、国における中小企業施策の目玉事業の一つである「ものづくり補助金」についても、引き続き全国中小企業団体中央会の地域事務局として事業推進を図り、設備投資による中小企業・小規模事業者の新たな市場開拓や生産性向上などにも努めてまいります。

皆様方には引き続き本会に対する一層の御理解と御協力を賜りますことをお願い申し上げます。新しい年が明るく希望に満ちた年となりますことを祈念いたしますとともに、皆様方のますますの御繁栄と御多幸を心からお祈り申し上げます、年頭の御挨拶といたします。



新年を迎えて

宮崎県知事 河野 俊嗣



謹んで新年のお喜びを申し上げます。

宮崎県中小企業団体中央会の皆様におかれましては、日頃から組合活動を通して本県商工業の振興に御尽力いただきますとともに、県政の推進につきまして温かい御支援、御協力を賜り、厚くお礼を申し上げます。

さて、昨年は、3年以上に及ぶ新型コロナとの闘いが、5類感染症への移行により大きな転換点を迎えました。

また、世界に輝いた「WBC侍ジャパン」の合宿をはじめ、国際定期便「宮崎ーソウル線」の再開や半導体生産拠点の立地決定など、明るい話題に恵まれた年となりました。

特に、23年ぶりのサミット関係閣僚会合となった「G7宮崎農業大臣会合」は、本県の基幹産業である農業の未来につながる成果を挙げるとともに、MICEと呼ばれる大規模な会議などの誘致・受入れに向けて大きな実績となりました。

さらに、置県140年の歴史で初めて開催した「宮崎県人会世界大会」は、国内外から多くの本県ゆかりの方々が集い、世代や地域を越えたネットワークが築かれるなど大変意義深いものとなりました。

本県ならではの温かいおもてなしを通じて、豊かな食や農業、文化など本県の多彩な魅力を広く世界に発信することができた成果を最大限に生かし、今後も、国内外における本県の知名度向上や県産品の販路拡大を図ってまいります。

また、昨年4月には屋外型トレーニングセンターの供用を開始したほか、今年は、令和9年「国スポ・障スポ」の本県開催に向け、新たな陸上競技場やプールが竣工予定です。

引き続き、「スポーツランドみやざき」の更なる飛躍のための基盤整備を着実に進め、国際水準のスポーツの聖地としてブランド力の向上を図り、これまでの実績やノウハウを生かした合宿や大会等の誘致を促進し、誘客や観光振興にもつなげてまいります。

令和6年度は、本県の強みを生かし、県勢の更なる飛躍につなげるため、3つの日本一挑戦プロジェクトを掲げ、本県独自の施策を積極的に展開してまいります。

「子ども・若者プロジェクト」では、出会い・結婚、妊娠・出産の希望を叶えるとともに、安心して子育てできる教育環境づくりにより、日本一生み育てやすい県を目指します。

「グリーン成長プロジェクト」では、再造林率日本一への挑戦とともに、循環型農林水産業の展開による産業成長、各分野における脱炭素化を推進します。

「スポーツ観光プロジェクト」では、スポーツ環境日本一に向けて、世界レベルのスポーツ大会・合宿等の誘致のため、本県の受入環境・体制を更に磨き上げ、地域経済の活性化や観光振興につなげてまいります。

今後とも、皆様の声に真摯に耳を傾け、安心と希望あふれる宮崎県づくりに全力で取り組んでまいりますので、一層の御理解と御協力をお願い申し上げます。

本年が、宮崎県中小企業団体中央会の皆様にとりまして希望に満ちた明るい年となりますよう、心からお祈り申し上げまして、年頭の御挨拶いたします。

年頭に当たって

全国中小企業団体中央会 会長 森 洋



明けましておめでとうございます。令和6年の年頭に当たり、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

昨年は、コロナ感染症の5類への変更により社会経済活動が正常化し、円安を活かしたインバウンド等の需要が回復した一方で、豪雨・台風等の自然災害、深刻化する人材不足、原材料や労務費等の価格上昇とその転嫁の遅れ、事業承継問題など、中小・小規模事業者を取り巻く経営環境は、引き続き厳しい状況に直面してきました。

こうした中で、昨年10月11日に宮城県仙台市で開催した第75回中小企業団体全国大会では、全国各地から中小企業団体の関係者約2千名が参集し、

- I. 中小企業・小規模事業者等の危機的状況の克服、成長促進支援等の拡充
- II. 中小企業・小規模事業者の実態を踏まえた労働・雇用・社会保険料対策の推進
- III. 中小企業・小規模事業者の積極的な事業活動を支える環境整備

の実現に向けて、組合関係者の皆様と共に取り組んでいくことを決議し、その実現に向け精力的に陳情活動を行って参りました。

その結果、大会決議の主な要望事項が、令和5年度補正予算等による「デフレ脱却のための

総合経済対策」に盛り込まれ、その早期かつ速やかな実行に期待するとともに、本会においても施策の広報と迅速な執行に努めております。

地域の人口減少に加え地域課題が多様化・複雑化することを踏まえつつ、資金繰り対策、経営改善・事業再生、デジタル化の推進や、リスクリング等の「人への投資」、ものづくり補助金、事業再構築補助金や省力化投資補助金による生産性向上、インボイス導入による事務負担増、物流の2024年問題、外国人技能実習制度の変更、スタートアップ育成、輸出拡大、大阪・関西万博などの最重要課題については、会員皆様との連携を一層強化し、伴走支援を図って参ります。

結びに、令和6年の甲辰の年は「成功という芽が成長していき、姿を整えていく」といった縁起の良い年とされています。本年が、中小企業組合と中小・小規模事業者の皆様にとりまして、成長を実感する1年となりますことを心よりご祈念申し上げまして、新年のご挨拶といたします。

令和6年元旦

年頭所感

商工中金

宮崎支店長

山崎 政尚



あけましておめでとうございます。

宮崎県中小企業団体中央会並びに会員の皆様におかれましては、私ども商工中金に対しまして平素より格別のご支援、ご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

令和6年の新春を迎えるにあたり、所感の一端を申し述べて年頭のご挨拶とさせていただきます。

昨年は新型コロナウイルス感染症の5類移行に伴い、経済活動が正常化に向かう一方で、原材料価格の高騰や人手不足感の高まり等、国内外の経済の先行きに不透明感が大きく高まりました。さらに、中小企業の過剰債務解消に加え、政府が進めるカーボンニュートラルへの対応、自然災害に備えた事業継続計画の策定など、中小企業の経営課題は、従前にも増して多様化してきています。

私ども商工中金においては、昨年6月に商工中金法の改正法案が国会において成立し、2年以内に政府保有株式の全部が処分され、商工中金の業務範囲が見直される一方で、株主資格制限や特別準備金制度、危機対応業務の責務など、必要な各種の措置は維持されることになりました。そして、法改正を機に企業理念（パーパス）である「企業の未来を支えていく。日本を変化につよくする。」を皆さまとのお約束として定款にも規定しました。

社会情勢や中小企業の経営課題が大きく変化する中、商工中金法改正の趣旨を踏まえ、中長期的に中小企業が直面する経営課題を踏まえ策定した中期経営計画に基づき、これまで以上に様々なニーズにお応えできるようサービス、機能を強化してまいります。

具体的には、主要戦略として「サービスのシフト」、「差別化分野の確立」、「企業変革」を設定し、課題解決に向けて取り組むお客さまに対して様々な経営リソースを提供することを通じて、総合的な課題解決力を発揮し、変化につよい企業経営をお客さまとともに実現してまいります。

また、こうしたビジネスモデルを支える屋台骨として、引き続きコンプライアンスの徹底や内部管理態勢の強化に取り組むとともに、職員の能力を最大限に発揮するため、ダイバーシティの推進やインクルージョンを徹底してまいります。

商工中金宮崎支店におきましても、地域や企業の皆さまの変化への対応をしっかりサポートすることで県内中小企業の企業価値向上と地域経済の活性化に貢献してまいります。

「中小企業による、中小企業のための金融機関」として、皆さまから信頼され、支持され、これまで以上にお役に立てるよう、役職員一同、全力で努力を続けてまいりますので、本年も格別のご指導とお引き立てを賜りますようお願い申し上げます。

年頭にあたり、皆さまのご繁栄とご健勝をお祈りいたしましてご挨拶といたします。

明けまして
おめでとーございます



宮崎県中小企業団体 中央会

会長 堀之内 芳久

外役職員一同

〒880-0013

宮崎市松橋2丁目4番31号

TEL (0985) 24-4278

FAX (0985) 27-3672

URL <http://www.himuka.or.jp>

都城貨物事業協同組合

代表理事 元 明 吉 美

〒885-0003

都城市高木町6122番地5

TEL (0986) 38-2831

FAX (0986) 38-5159

URL <http://mkjkk.com>

E-mail info@mkjkk.com

宮崎県解体工事業協同組合

理事長 井 上 康 典

〒880-0044

宮崎市大字瓜生野2390番地

TEL (0985) 41-1237

FAX (0985) 41-1237

URL <https://www.m-kaitai.com>

E-mail miyazaki.kaitaikumiai1980@gmail.com

宮崎県産業廃棄物 再生事業協同組合

理事長 小 垣 敏 輝

〒880-0121

宮崎市大字島之内字堀内2932番地

TEL (0985) 39-2261

FAX (0985) 39-2263

URL <https://www.miyazakisanpai.com>

宮崎県畳工業組合

理事長 丸 山 雅 光

〒880-0902

宮崎市大淀3丁目5番18号 南宮崎駅前ビルE棟2F

TEL (0985) 50-8683

URL <https://miyazakitatami.com/>

宮崎県美容協同組合 宮崎美容専門学校

理事長 山 川 浩

外役職員一同

〒880-0805

宮崎市橘通東1丁目7番13号

TEL (0985) 29-3111

FAX (0985) 28-8556

E-mail miyabi-k@abelia.ocn.ne.jp

宮崎県電気工事業 工業組合

理事長 安 田 耕 一

〒880-0843

宮崎市下原町256番地

TEL (0985) 24-7388

FAX (0985) 26-5512

E-mail mdkk@helen.ocn.ne.jp

宮崎地区建設協同組合

代表理事 **本 部 喜 好**

〒880-0802
宮崎市別府町2番12号
TEL (0985)24-7811
FAX (0985)27-1930

官公需適格組合
《みなさまの水を守る》
宮崎管工事協同組合

代表理事 **前 田 昭 彦**
外組合員一同

〒880-0014
宮崎市鶴島3丁目175番地1
TEL (0985)24-2371 FAX (0985)24-2379
URL <http://www.miyazaki-kankoji.com/>
E-mail info@miyazaki-kankoji.com

宮崎県精麦工業 協同組合

理事長 **土 持 寿 翁**

〒885-0084
都城市五十町1410番地1号 土持産業株式会社内
TEL (0986)23-6211
FAX (0986)23-6114
E-mail miyazakiseibaku@citrus.ocn.ne.jp

官公需適格組合
“ライフラインを守る”
都城管工事協同組合
MIYAKONOJO KANKOUJI BUSINESS COOPERATIVE

理事長 **坂 井 真 由 美**
外組合員一同

〒885-0011
都城市下川東三丁目3238番地2
TEL (0986)24-6059 FAX (0986)21-1118
URL <https://miyakonojo-kankoji.or.jp>
E-mail tokann@lime.ocn.ne.jp

日南地区生コン 事業協同組合

理事長 **黒 岩 直 樹**

〒889-3143
日南市大字下方字元町1136番地1
TEL (0987)27-2111
FAX (0987)27-2088

南九州畜産残渣処理 協同組合

代表理事 **弓 削 昭 男**

〒885-1311
都城市高城町有水1941
TEL (0986)53-1041
FAX (0986)53-1850

西日本化製油脂 工業組合

代表理事 **弓 削 昭 男**

〒885-1311
都城市高城町有水1941
TEL (0986)53-1022
FAX (0986)53-1022

明けまして
おめでとございます



明けまして
おめでとーございます



耳川林業事業協同組合

理事長 平野 浩二

〒883-0105
日向市東郷町山陰字長迫1344番地
TEL (0982)69-2341
FAX (0982)69-2808
URL <https://coop.mimirin.jp/>
E-mail mimirin@tea.ocn.ne.jp

宮崎合同ガス協同組合

理事長 長友 利満

外役職員一同

〒880-0912
宮崎市大字赤江字飛江田782-1
TEL (0985)52-2233
FAX (0985)52-1222
URL <http://www.miyago-gas.jp>

都北地区建設 事業協同組合

代表理事 堀之内 芳久

〒885-0024
都城市北原町1654-1番地 都城建設会館内
TEL (0986)24-6269
FAX (0986)22-1992

都城地区解体工事 協同組合

代表理事 長友 俊美

〒885-0024
都城市北原町1654番地1 株式会社都城建設会館内
TEL (0986)22-1991
FAX (0986)22-1992

西都児湯生コン 事業協同組合

理事長 河野 宏介

〒884-0006
児湯郡高鍋町大字上江6649番地102
TEL (0983)23-6100
FAX (0983)23-0349

串間地区生コン 事業協同組合

代表理事 村中 弘行

〒888-0011
串間市寺里1丁目5番地4
TEL (0987)72-6661
FAX (0987)72-6658

都城地区プレカット 事業協同組合

理事長 木脇 章太郎

〒885-1105
都城市丸谷町4708番地1
TEL (0986)36-0755
FAX (0986)36-0757

宮崎県管工事 協同組合連合会

理事長 前田 昭彦

〒880-0014
宮崎市鶴島3丁目175の1 宮崎水道会館2階
TEL (0985)29-6646
FAX (0985)29-6657
E-mail miyakanren@carrot.ocn.ne.jp

宮崎安全施設 事業協同組合

理事長 迎 敦雄

〒880-0021
宮崎市清水1丁目12番6号 日高ビル1階
TEL (0985)35-3789
FAX (0985)29-2033

宮崎市青果仲卸 協同組合

理事長 伊東 光春
外組合一同

〒880-0834
宮崎市新別府町雀田1185番地
TEL (0985)28-7618
FAX (0985)28-7619

宮崎県板金工業組合

理事長 野口 英幸

〒880-0912
宮崎市大字赤江字飛江田1350番地4
TEL (0985)53-0392
FAX (0985)53-0392
E-mail miyazakikenban@iaa.itkeeper.ne.jp

内閣府・法務省・文部科学省・財務局・国税局
経済産業局・厚生局・運輸局・地方整備局・農政局 認可

KS 企業サポート協同組合

代表理事 久木 留寛
外役職員一同

〒880-0802
宮崎市別府町2-5 コスモ別府ビル501号
TEL (0985)60-7730
FAX (0985)60-7724
URL <https://kigyo-sp.com/>

宮崎県砕石事業 協同組合連合会

会長 井手 徳康
外役職員一同

〒880-0024
宮崎市祇園3丁目1番地
TEL (0985)24-0823
FAX (0985)27-9277

宮崎県ビルメンテナンス 事業協同組合

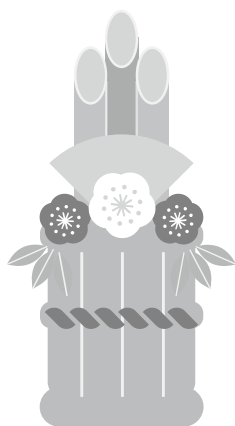
理事長 二宮 渉
外役職員一同

〒880-0902
宮崎市大淀3丁目5番18号 南宮崎駅前ビル2号館201号
TEL (0985)54-8893
FAX (0985)51-4080

明けまして
おめでとぅございます



明けまして
おめでとーございます



協同組合 宮崎県電気管理企業協会

代表理事 **本田 博**

〒880-0803

宮崎市旭1丁目2番2号

TEL (0985)26-9791

FAX (0985)71-3401

E-mail miyazakidenkikanri@gmail.com

自家用電気工作物の[保安全管理]は当協会へ！

宮崎県木材協同組合連合会

会 長 **外 山 正 志**

〒880-0805

宮崎市橘通東1丁目11番1号

TEL (0985)24-3400

FAX (0985)27-3590

URL <https://www.miyazaki-mokuzai.or.jp/>

E-mail mlumber@miyazaki-mokuzai.or.jp

都城地区生コンクリート 協同組合

代表理事 **戸 高 望**

〒885-0004

都城市都北町5910番地

TEL (0986)38-0998

FAX (0986)38-1824

宮崎県測量設計 事業協同組合

理事長 **白 濱 隆 寛**

〒880-0121

宮崎市大字島之内10211番地9

TEL (0985)39-9639

FAX (0985)39-9621

URL <https://www.mspa.or.jp/kumiai/>

E-mail kumiai@mspa.or.jp

飲み水安心“クリーン貯水槽” 宮崎県貯水槽清掃 協同組合

理事長 **日 高 一 郎**

外組合員一同

〒880-0001

宮崎市橘通西5丁目2番33号

TEL (0985)29-4906

FAX (0985)31-6016

宮崎県自動車代行 事業協同組合

理事長 **江 本 英 史**

〒880-0012

宮崎市末広1丁目9番5号

TEL (0985)28-2585

FAX (0985)32-1554

宮崎青果小売商業 協同組合

理事長 **梶 田 徹 太 郎**

〒880-0834

宮崎市新別府町雀田1185番地

TEL (0985)29-1120

FAX (0985)29-9467

宮崎地区国有林 事業協同組合

代表理事 蛭原俊美

〒880-0844
宮崎市柳丸町97番地10 マンション大西第1-105号
TEL (0985)55-0901
FAX (0985)55-0902

西臼杵建設 事業協同組合

理事長 甲斐和幸
外役職員一同

〒882-1101
西臼杵郡高千穂町大字三田井86番地2
TEL (0982)72-5927
FAX (0982)72-3129

サウスウッド宮崎 協同組合

代表理事 久保泰人

〒885-1203
都城市高城町大井手2005-9
TEL (0986)58-6112
FAX (0986)58-6113



宮崎県室内装飾 事業協同組合

理事長 松本嗣夫

〒880-0917
宮崎市城ヶ崎1丁目1番地24
TEL (0985)50-3381
FAX (0985)50-3397
E-mail msk@miyazaki-catv.ne.jp



〒880-2213
宮崎市高岡町上倉永2515番地
TEL (0985)82-0331
FAX (0985)82-0321
URL <http://www.Lumber-Miyazaki.jp>

都城造園協同組合

代表理事 石川伸一

〒885-0083
都城市都島町155番地3
TEL (0986)23-5383
FAX (0986)23-5566
E-mail zouen-myk@ec3.technowave.ne.jp

オフィスシステム 協同組合

代表理事 早川麻耶

〒880-0817
宮崎市江平東町10番地6
TEL (0985)78-2630
FAX (0985)61-4588

宮崎県石油商業組合

理事長 植松孝一

〒880-0013
宮崎市松橋1丁目10番8号
TEL (0985)24-7775
FAX (0985)26-0600

九州中小企業組合士協会連合会第34回通常総会・九州ブロック合同研修会が開催されました

11月13日(月)に、長崎県長崎市において、九州中小企業組合士協会連合会第34回通常総会・九州ブロック合同研修会が開催されました。

九州中小企業組合士協会連合会は、九州6県の中小企業組合士協会で構成されており、毎年、各県持ち回りで通常総会と合同研修会を開催しています。

通常総会では、令和4年度事業報告及び収支決算、令和5年度事業計画及び収支予算等が原案どおり可決、承認されました。

また、合同研修会は、協同組合長崎卸センターの組合員企業である株式会社イシマル様において、「働き方改革研究所の取組について」というテーマで視察研修を行った後、同組合の組合員企業である長工醤油味噌協同組合様より『『美味しい笑顔のその先へ』目指せ100年企業(組合)!!』というテーマでお話をいただきました。

参加者の方々は、研修会にも熱心に参加されるとともに、交流会ではそれぞれが所属する九州各県の組合の状況について情報交換を行っていました。

宮崎県中小企業組合士協会研修会を開催しました

11月24日(金)に、宮崎県中小企業団体中央会研修室において、宮崎県中小企業組合士協会の研修会を開催しました。

研修会では、辰巳・増田法律特許事務所の弁護士・弁理士である長友慶徳氏より、「地域団体商標の活用及び知的財産権」というテーマで、知的財産マネ



▲ 研修風景



▲ 長友弁護士

ジメントの認識から事業協同組合における地域団体商標の活用の可能性に至るまで御講義いただきました。参加者である中小企業組合士の皆様は、地域団体商標を活用した様々な取組等について熱心に耳を傾けていました。

特定地域づくり事業協同組合全国フォーラムinヨロンが開催されました

11月29日(水)から30日(木)にかけて、鹿児島県与論島において、特定地域づくり事業協同組合全国フォーラムinヨロンが開催されました。

基調講演では、「特定地域づくり事業協同組合の持続可能な事業推進支援の方策」と題し、関西学院大学専門職大学院の経営戦略研究科兼任講師である勝瀬典雄氏から講演いただき、先進組合の事例などを交えながら、組合事業に労働関係法令が深く関わることから自治体や労働局と連携し、伴走型支援でサポートしていただきたいなどの話がありました。

また、総務省からは特定地域づくり事業協同組合制度について、厚生労働省からは労働派遣法上の留意点について説明がありました。

続いて、ヨロンまちづくり協同組合の理事長を交えてのパネルディスカッションが行われ、その後、派遣先の組合員企業を訪問し派遣労働者の皆さまにお話を伺いました。

翌日30日(木)には、各県中央会との意見交換を実施し、有意義なフォーラムとなりました。今後、特定地域づくり事業協同組合の設立、運営支援に生かしてまいりたいと思います。



令和5年度中央会ゴルフ大会を開催しました

11月17日(金)に、宮崎市清武町の宮崎レイクサイドゴルフ倶楽部において、令和5年度中央会ゴルフ大会を開催しました。(個人戦81名・団体戦20チーム)

団体の部は、宮崎県福祉サービス事業協同組合様が優勝に輝きました。その他、団体の部及び個人の部の成績は以下のとおりです。

また、協賛いただきました組合及び企業の皆様に厚くお礼申し上げます。



▲ 開会式

○団体の部		○個人の部		(グロス)	(ネット)
優勝	宮崎県福祉サービス事業協同組合	優勝	谷下 由幸 様	85	70.6
準優勝	宮崎県管工事協同組合連合会	準優勝	松元 孝仁 様	77	71.0
第3位	宮崎県信用保証協会	第3位	中川 智然 様	85	71.8

※ネット合計が同スコアの場合、年長者を勝ちとしています。

組合BCP(事業継続計画)策定に取り組んでいます！ －令和5年度組合等活動新展開支援事業－

11月15日(水)に、企業組合介護福祉サービスひばりの会議室において、一般社団法人みやざき公共・協働研究会のBCPアドバイザーである黒岩雄二氏を講師にお招きし、BCP策定研究会を開催しました。

第4回研究会は、「BCPにおける復旧活動、各種計画について」というテーマで、ディスカッション形式で行われました。そして、第5回以降、複数回の研究会を重ねて、中核事業の抽出・絞り込み、中核事業の業務プロセスの整理、各業務ごとのリスク評価、事前対策内容・災害発生時対応内容の整理等を行い、今年度中にBCPを策定する予定です。

緊急事態(自然災害やパンデミック等)に遭遇したときに、事業資源の損害を最小限にとどめつつ、中核事業の継続あるいは早期復旧を可能とするためにも、BCP策定がより一層進むことが望まれます。



▲ 研究会風景

令和5年度第2回組合事務局研修会を開催しました

11月22日(水)に、宮崎市のホテルメリージュにおいて、第2回組合事務局研修会を開催しました。

今回の研修会は、「中小企業組合のIT化に向けたデジタルツール活用について」と題し、シナスタジア情報設計事務所代表の小山貴美雄氏に講演いただきました。



▲ 研修会風景



▲ 小山講師

研修会では、「IT化が必要なのは無駄な時間を短縮して、自由な時間を増やすため」との話があり、お勧めのITツールとして、LINEWORKSやGoogle スプレッドシートの機能や活用方法について説明がありました。

また、各自のスマートフォンを使ったGoogleレンズの活用体験等もあり、研修参加者は、楽しみながらも熱心に耳を傾けていました。

令和5年度業界・課題別検討部会(電気管理業)を開催しました

11月22日(水)に、宮崎県企業局県電ホールで、協同組合宮崎県電気管理業協会を対象に、令和5年度業界・課題別検討部会(電気管理業)を開催しました。

今回は、情報・電子分野の専門家である巢山昭文氏を講師にお招きし、「電気管理業におけるサイバーセキュリティ対策について」というテーマで、近年のスマート化に伴い重要課題となっているサイバーセキュリティ対策について御講話いただきました。

その後、参加された組合の皆様を代表し、本田代表理事から今後取り組むべき課題について意見をいただき、終了しました。

今回の検討部会を通じ、サイバーセキュリティ対策のポイント等について理解し、対応が必要となる課題を明確にすることができた貴重な機会となりました。



▲ 部会風景



▲ 巢山講師



▲ 意見交換

令和5年度第2回事務局代表者会議を開催しました (九州中小企業団体中央会連合会)

11月30日(木)、宮崎市の青島地区交流センターにおいて、九州中小企業団体中央会連合会の令和5年度第2回事務局代表者会議を開催しました。

来賓として、全国中小企業団体中央会の及川勝常務理事をお迎えし、「情勢報告(中小企業と組合等を取り巻く諸情勢)」の講話を頂きました。

代表者会議では、当会が、今年9月7日(木)に宮崎市のシーガイアコンベンションセンターで開催した第62回中小企業団体九州大会の報告と大会で決議された決議事項について行った陳情活動についての報告を行いました。その後、令和6年に沖縄県で開催される第63回中小企業団体九州大会の内容等について審議し、各議案とも原案どおり可決決定されました。



▲ 講話をされる全国中央会 及川常務



《 中央会行事予定 》

宮崎県中央会正副会長会・理事会 中央会新春交流会

開 催 日：令和6年1月17日(水)
開催場所：宮崎市「ニューウェルシティ宮崎」

宮崎県官公需適格組合協議会研修会

開 催 日：令和6年2月20日(火)
開催場所：宮崎市「ホテルひまわり荘」

宮崎県中央会第69回通常総会

開 催 日：令和6年5月29日(水)
開催場所：宮崎市「宮崎観光ホテル」



表紙紹介

道の駅きたごう

「道の駅きたごう」が令和5年10月1日に旧北郷町総合支所の跡地にオープンしました。

本年3月に東九州自動車道「清武南～日南北郷」が開通したこともあり、市外・県外からたくさんのお客様で大変賑わっております。

物販スペースでは、新鮮な農産物や様々な加工品のほか、市内9つの酒蔵の焼酎を長期間日南の海底に沈め熟成させたオリジナル焼酎(海底熟成酒)を販売しており、レストランでは、日南の海の幸・山の幸を使用した料理を提供しております。

また、遊具広場には九州で最大規模のインクルーシブ遊具を整備しており、障がいの有無にかかわらず誰もが楽しめるエリアとなっています。

その他にも休憩所や観光案内所、調理実習室、防災倉庫など、多世代が交流する地域拠点としての施設も備えております。

「道の駅きたごう」を運営しております「ゴロウ商店株式会社」のスタッフ一同、みなさんのお越しをお待ちしておりますので、ご家族、お友達おそろいで、ぜひ、お越しください。



ほっ と ひ と 息

新しい年、2024年が始まりました。今年は甲辰(きのえ・たつ)「成功という芽が成長していき、姿を整えていく」「春の日差しが、あまねく成長を助く年」努力した成果が実を結ぶ年と言われていいます。

ことわざに「一年の計は元旦にあり」とあります。この言葉は、中国の年中行事、儀式を解説した「月令広義」この著の「四計」のなかにかかれたのが始まりと言われていいます(諸説あります)。

「一日の計は晨(あした)にあり」「一年の計は春にあり」「一生の計は勤にあり」「一家の計は身にあり」一年の計は元旦にあり、そしてその積み重ねの一生は、まじめに働くかどうかで決まります。まじめに働くためには健康であることがなによりであ

西臼杵建設事業協同組合
参事 松本 健二



り、家族の一番の幸せは家族そろって健康なことです。という意味のようです。

66回目の元旦を迎えた私だが、両親の付き添いで病院に行く機会が増えた。私と同じように付き添いで病院に来ている人を数多く見かける。車椅子を押す人、手を引いて並んで歩く人、どこの病院でも見られる風景となった。健康であることの喜び、大切さを身に染みて感じている。

さあ、今年は人間ドッグを受診しよう。皆様にとりまして、新年が健やかで幸多き一年となりますようご祈念申し上げます。

(宮崎県中小企業組合事務局連絡協議会 会員)

全体概況

DI値は、前月と比較して、売上高は9ポイント改善、収益状況は22ポイント改善、業界景況は20ポイント改善となった。

【前年同月比の業界の景気動向】

(DI値)

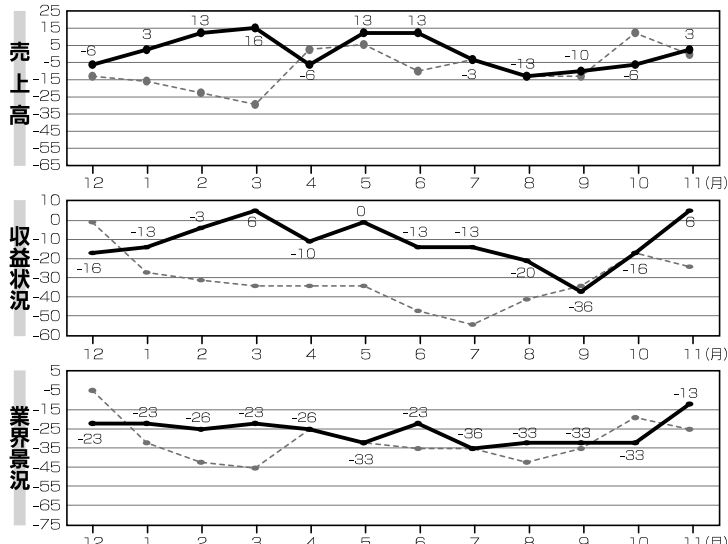
業種	項目	売上高	収益状況	業界景況
製造業	食料品	☁	☁	☁
	木材・木製品	☂	☂	☂
	出版・印刷	☀	☁	☁
	窯業・土石	☁	☀	☂
	鉄鋼・金属	☂	☂	☁
非製造業	卸売	☂	☂	☂
	小売	☂	☁	☂
	商店街	☀	☀	☀
	サービス	☀	☀	☀
	建設	☁	☁	☁
	運輸	☂	☂	☁

☀30以上 ☀10~30未満 ☁10~10未満 ☂30~10未満 ☂30未満

※網掛けについては、特に悪化した項目 ※DI値＝[(増加・好転組合数－減少・悪化組合数)／調査対象組合数]×100

【主要3指標DI値推移】

----- 令和3年12月～令和4年11月
—— 令和4年12月～令和5年11月



木材・木製品

製材業 例年ならば、伐り旬に入り、原木の出材量が増える時期であるが、今年は伸び悩んでいる。記念市等の開催で多少は回復したものの、長引く相場低迷かそれとも別な要因なのかは不明であるが、右肩上がりの増量は期待できない。製品の方も需要が伸びず、価格の回復感が乏しい状況が続いている。

製材業(プレカット) 11月の実績は前年比86%と大きな落ち込みとなった。住宅市況は低迷し、その減少を非住宅でカバーすることが常態化してきている。

製材業(プレカット) 11月は、前半低迷していたプレカット受注が回復した月となった。特に、非住宅の牛舎などが多くなり、加工坪数が増加している。

木製品製造業 原材料価格の高止まりやそれ以外の経費の増加、製品単価や請負単価の上昇難など課題が多く先が見えない状況である。

印刷

印刷・同関連業 今月も人材確保が最優先である。募集をかけても応募がない状態だ。賃金を上げるにも限界がある。「仕事のやりがい」について理解してもらう手立てを考えている。

印刷・同関連業 年末を迎え、売上げが上向きになった事業所もあるが、利益ベースで考えると依然として厳しい経営を強いられているようだ。原材料費の値上げも取り敢えず落ち着いたものの、それを販売価格に転嫁できていないことが利益を圧迫しているようだ。年末から年度末にかけては各事業所が利益を確保できる時期となるので、受注がこのまま上向くことを望む。

窯業・土石製品

窯業・土石製品製造業 11月出荷数量は昨年同月比67%、4~11月累計出荷数量は昨年比87%となった。まだ大型出荷が見込める案件がなく、小規模の現場に多数対応している状況である。来年度予算を考えると、そろそろ大型物件の情報が欲しいところである。

窯業・土石製品製造業 昨年、一昨年在非常に低い数字で着地したため、今期が例年通りであっても非常に上伸したように感じる。昨年在795㎡、今期が1,945㎡と昨年対比は244%になるが出荷数量は例年通り程度である。

卸売業

卸商業 インボイス制度導入による事務処理の増加を理由に、送金手数料の負担要請が増えている。送金手数料で年間100万円程利益の押し下げ要因になってくる。また、インボイス対応でコンピューターシステム変更などにも100万円以上かかった。軽減税率の恩恵は分かりにくい、弊害を実感する。税利を複雑にしただけのように思われる。

小売業

小売商業 青果物は夏場の価格上昇の反動なのか、値段もだいぶ落ち着いてきたようにある。しかし、売上げとしては、それほど利益が確保できず厳しい状況だ。飲食店相手の店は、忘年会が増えそうな気配で、今後に期待しているようだ。

石油販売業 暖冬により、冬場の主力商品である灯油の販売が低調である。原油価格の高止まりにより石油製品の販売価格が高騰したままで、需要が停滞している。年末年始の需要を期待したい。

LPガス小売販売業 11月合成CP価格(サウジ通告価格)は605ドル/トン(前月比+30.0ドル/トン)。10月MB価格(米国産平均価格)+(物流経費84ドル/トン)は439ドル/トン(前月比△29ドル/トン)。対顧客電信売相場(10月平均)は150.60円/ドル(前月比+1.87円/ドル)。原油価格はイスラエルとパレスチナ自治区ガザを実効支配するイスラム組織ハマスの軍事衝突により一時は上昇したが月間を通してみると若干ではあるが下落した。LPG価格は円安の影響、また、極東地域の気温低下による需要回復への期待もあり若干上昇した。

商店街

宮崎市 国道220号線に面した通りの人通りの数がさらに減少している。小売業への影響が大きい。

都城市 経済活動が活発になり多くの人が出歩くようになったが、いまだに原材料の高騰がとまらず、どの店舗でも苦労しているようだ。従業員不足もより一層深刻になっており、人件費の負担もより重みをましている。中には従業員不足と施設の老朽化が原因で店を閉めるところもある。特に街中の商店は、郊外の大規模店舗に客をもつていかれ、厳しい現状が今でも続いている。

サービス業

観光業 久しぶりに従来の繁忙期に戻ってきた。組合員も常に体調管理を心掛けながら、朝早くから夜遅くまで働き、全ての業務をイキイキと遂行していた。

自動車整備業 今月は前年比10%増の入庫台数であった。組合員工場の整備士不足で、組合への依存度が増えてきている。整備士を確保するのが難しい状況が続いている。

自動車運転代行業 11月後半より繁華街への人出が増加傾向になってきている。忘年会の声も聞こえ始めており12月に期待しているが、ドライバー不足が深刻である。

建設業

管工事業 公共工事では本管工事は前年同期比ほぼ横ばい、下半期にかけては減少傾向であり、修繕業務等、下水道工事も減少している。資材売上では本管資材が増加、一般材が減少して、トータルでは横ばい。下半期にかけては減少傾向である。

管工事業 公共工事の工事発注に対して、材料費の高騰・人手並びに人材不足等が原因で、受注に影響を与えている。

運輸業

軽貨物運送業 新規開業者が複数人いるが、現在のディーラーの新車の納入日数がかなり長期化しているため、途中で開業を見合わせるという人もでてきており、対応に苦慮している。最大で半年待ちとか10か月待ちが発生しており、組合員の増員に苦戦している。高齢化が深刻な折に車の納車が遅れるという二重の負担を負いながらの経営で、厳しい環境が続いている。燃料関係も高止まりのまま推移し、個人事業主にとっては、何も国からの補助金すらない現状が重荷になっているのが現状だ。打開策が見つからない厳しい環境での経営を強いられている。

貨物運送業 原油価格は中国の貿易収支が予想を上回り鈍化を示していることや、米国の利上げと経済減速を受け軟化傾向にあるが、イスラエルとイスラム組織「ハマス」との戦闘が続いており、原油相場に底堅さがあることや政府補助金で調整されることもあり、小幅の上昇が見込まれている。不安材料が多い中で、今後の動向がはっきり見通せないため、組合員の不安感是非常に高くなっている。



中央会だよりに関するお問合せ

「中央会だより」では、県内中小企業組合の皆様の活動をPRするため、イベント情報や各種研修会・講習会等の開催情報を募集しております。お申込み・御相談をいただければ、当会より取材にお伺いします。



宮崎県中小企業団体中央会

〒880-0013 宮崎市松橋2丁目4番31号 宮崎県中小企業会館3F

[発行人] 堀之内 芳久 [編集人] 野口 和彦

[TEL] 0985-24-4278 [FAX] 0985-27-3672

[URL] <http://www.himuka.or.jp> [E-mail] info@himuka.or.jp

太陽ビジネスクラブセミナー

次世代塾 第9期生募集！

事業承継・後継者育成

これまで「234名」が受講した人気のセミナーです。
県内の経営者、後継者等を対象に「次世代塾」を開催いたします。
後継者に求められる「経営力」の基本と応用、実践演習を交えながら学んで頂き、異業種間の交流も喜ばれています。

- 日 時 日程 2023年6月より全12回を実施予定
時間 10:00～17:00 (毎月1回開催)
- 場 所 宮崎太陽銀行 本店2F 大会議室
(宮崎市広島2丁目1番31号)
- 対 象 者 企業の後継者、新経営者、経営陣、経営幹部
- 募 集 定 員 30名 (1社3名様までとさせていただきます。)
- 主 催 (株)宮崎太陽銀行 太陽ビジネスクラブ
- 問 合 せ 先 (株)宮崎太陽銀行
営業統括部 TBC事務局
TEL:0985-60-6393

テーマ

各テーマを各3回ずつ全12回

- 経営編(全3回) ～リーダーシップとマネジメント
- 戦略計画編(全3回) ～戦略思考と計画力～
- 人材組織編(全3回) ～組織形成と人材育成～
- 財務計数編(全3回) ～計数感覚と収益構造～

(詳細はTBC事務局までご連絡ください)

受講料

TBC会員 12,000円 1テーマ／3,000円
非会員 36,000円 1テーマ／9,000円



まごころ共済 《 自動車事故費用共済 》

万一、事故を起こしたときサポートする共済です！！(現在ご加入されている任意保険にプラスする共済)

- 共済金は契約者にお支払いします。
- 香典、供花料、葬儀費用、お見舞い費用などにお役立ていただけます。
- 運転者の年齢、性別に関係なく掛金は同じです。

	(自家用)	《月払》	《年払》
掛金			
・普通車		1,000円	10,000円
・軽自動車		550円	5,500円

こんなときお支払いします。(共済金額 300 万円契約の場合)

歩行者をはねて人身事故を起こしてしまった…

相手側の死亡事故の場合、一時金として 30 万円をお支払いします。30 万円を超過した場合は、300 万円を支払い限度として葬儀費用、示談に伴う弁護士費用などの実費をお支払いします。※契約者側が死亡した場合は、300 万円をお支払いします。

自損事故を起こして、ガードレールを壊してしまった…

2 万円以上の損害となった場合、3 万円をお支払いします。

出会い頭の事故を起こしてケガをさせてしまった、又自分もケガをしてしまった…

相手側が 3 日以上入・通院した場合、一時金として 3 万円をお支払いします。

3 万円を超過した場合は、限度額内で実費をお支払いします。

契約者側のケガの場合、入・通院共済金(入院日額:4,500 円 通院日額:2,250 円の日数分)をお支払いします。

※詳しくは、下記組合までご連絡下さい。

宮崎県火災共済協同組合 TEL (0985) 24-1424 FAX(0985) 23-9001



大樹生命保険株式会社

生命保険団体扱オーナーズプランのご案内 **大樹生命**

BESTパートナー



「経営者のリスクマネジメント」を目的に
組合員がご契約者となる生命保険契約です。

Owner's Plan

宮崎県中小企業団体中央会が事前に認めた会員組合に所属する組合員がご契約者の場合、団体扱^{*}となり、一般扱(口座振替扱月払等)よりも
割安な保険料でご契約いただけます。

* 団体扱とは、宮崎県中小企業団体中央会が団体扱としてお申し込みいただいた各保険契約の保険料を取りまとめ、一括して当社へ払い込む取り扱いのことです。

※ 一部対象とならない商品・契約がございます。
※ 詳しくは、「商品パンフレット」をご覧ください。ご検討にあたっては、「設計書(契約概要)」「特に重要な事項のご説明(注意喚起情報)」「ご契約のしおりー約款」を必ずご覧ください。

お取り扱いの詳細は、下記までお問い合わせください。

よりそう保険。



大樹 Taiju Select
セレクト

無配当保障セレクト保険

あなたにぴったりの保障を自由にセレクト!

詳しくは、「商品パンフレット」をご覧ください。ご検討にあたっては、「設計書(契約概要)」「特に重要な事項のご説明(注意喚起情報)」「ご契約のしおりー約款」を必ずご覧ください。

オーナーズプランは、上記以外の商品もお取り扱いしています。詳しくは下記までお問い合わせください。

大樹生命保険株式会社 宮崎営業部

〒880-0805 宮崎県宮崎市橘通東3-1-47 宮崎プレジデントビル8F TEL:0985-27-1133
<https://www.taiju-life.co.jp/>

R-2021-1007 (2021.10)

商工中金の 中小企業組合支援

個々の企業では解決できないさまざまな課題に、連携して対応する中小企業組合。商工中金は、1936年の設立以来、一貫して組合・組合員の価値向上に取り組んでいます。これまでも、これからも、商工中金は、組合運営のフォローや補助金等の情報提供、ご融資を通じて、組合が手がけるさまざまな共同事業の円滑な発展をサポートしていきます。

商工中金は、経営の総合支援パートナーへ。



人を思う。未来を思う。

商工中金

宮崎支店 0985(24)1711 〒880-0811 宮崎市錦町1-10 ●JR宮崎駅西口(KITEN 1F)

<https://www.shokochukin.co.jp/>

商工中金

検索